

2019年度事業報告書

一般財団法人川崎教職員会館

I 一般財団法人川崎教職員会館の維持運営に関すること。

(1) 会費の徴収

会費として、一人月額340円を徴収し、会館運営及び会館建設資金に充てました。

(2) 会館の利用

- ① 事務室は、川崎市教職員組合、川崎教育文化研究所、川崎市公立学校管理職組合、有限会社川福共に賃貸しました。
- ② 会議室は、会員等の利用に応じました。

II 教職員の教養向上に関すること。(教養向上事業)

(定款第4条第2項)

(1) 教育研究活動の推進と教育研究・実践記録集の作成

「21世紀の川崎の教育を創造する研究会」実行委員会に参加し、教育研究活動を推進しました。また発表した研究・実践内容を中心に、「教育実践事例集」を作成(190冊)し、各学校及び関係機関などに配布しました。

- ・21研地区研究会 2019年10月9日(水) 市内7地区会場
- ・21研全市研究会 全体会(講演会、意見交流会)
2019年8月22日(木) 川崎市総合教育センター 第一研修室ほか
- ・21研高校研究会 分科会(教科別)
2019年10月9日(水) 川崎市立幸高等学校

(2) 教職員の自主的研究・研修の助成

- ① 小・中・高・特各校種の教職員の交流をはかり、相互理解を増進するため、中学校ブロック単位の研修会に対し、助成しました。開催したブロックに、1万円を交付しました。
(25中学校ブロック、84校)
- ② 事務職員が自主的に行っている研修に助成しました。

・開催日 2020年1月29日(水) 参加人数 80名

(3) 教育文化作品展の開催

写真芸術についての教職員の意欲を喚起し、写真を通して子どもの表情から教育の実態などを探るため、教育文化作品展を開催しました。 共催：(一財)川崎市立学校教職員互助会

・11月15日(金)～11月20日(水)

会館とどろき 1階ギャラリー

出展者(15人) 作品(39点)

(4) 国際教育交流事業の助成

川崎市およびその姉妹友好都市における教育の現状と課題、その課題解決への試みなど交流

するとともに、21世紀の教育のあり方について教育交流を通して、相互交流と友好の増進をはかるため川崎市姉妹友好都市国際教育事業に助成しました。

Ⅲ 教職員の福祉厚生に関すること。(福祉厚生事業)

(定款第4条第3項)

(1) 教職員体育大会関係事業の後援、助成

① 川崎市教職員陸上大会(主催-市教委、川教組、校長会)に対して、後援・助成しました。

開催日 8月17日(土)

会場 とどろき競技場 補助グラウンド

② 神奈川県教職員スポーツ大会(陸上)(主催-かな教組、後援-市町村教委他)への参加助成を行ないました。

開催日 10月27日(日)

会場 やまとなでしこスタジアム

③ 川崎市教職員運動会(主催-市教委、川教組、川管組)に対して、後援・助成しました。

開催日 10月12日(土) 雨天中止

会場 よみうりランド 人口芝クラウンド

(2) 各種レクリエーション事業の開催、助成

① 全市ボウリング大会の開催(共催-川教組)

各地区予選を通過した14チームと個人参加20名による教職員ボウリング大会を開催し助成しました。

実施日 11月29日(金)

会場 かわさきグランドボウル 参加人数 76名

(3) 図書交換コーナーの運営

川崎市教育会館に設置した図書交換コーナーについては、引き続き職員団体に管理運営を委託し、年1回運営に関する報告を受けました。

2019年度のカンパ金は、494円

(4) 教職員向け税務相談・法律相談の実施

① 税務相談について

税理士と顧問契約を結び、教職員の税務相談を行いました。

・電話や面談による税務相談

② 法律相談について

職員団体の顧問弁護士に教職員が法律相談できるよう、職員団体に依頼し、その了承を得ました。

・電話や面談による法律相談

(5) 新規採用予定教職員を対象とした賃貸住宅紹介事業

2020年度新規採用予定教職員を対象に、不動産業者による優良物件の紹介を目的とした賃貸住宅紹介事業を行いました。

新規採用者以外にも賃貸紹介を行いました。

(6) ラブリー共済事業の実施

福祉厚生事業への追加として、2017年度より川管組の組合員もラブリー共済に加入・契約の変更等をできるようにしたいとの会員からの声に応え、これまで川教組が実施していたラブリー共済事業を(一財)川崎教職員会館が実施します。川教組組合員からの契約を川管組の組合員としても継続していけるといふ、(一財)川崎教職員会館の会員の利益のため、(一財)川崎教職員会館が明治安田生命との契約を結びました。また、このラブリー共済事業を実施していくために、(有)川福共と業務委託を行いました。

(7) 教員免許状更新講習事業の実施

福祉厚生事業への追加として、2019年度より(一財)川崎教職員会館の会員の教員免許状更新講習について、その利便性をはかるため、星槎大学主催の教員免許状更新講習の後援と募集事務手続きを行いました。

IV その他財団の目的を達成するための必要な事業 (教育文化振興事業)

(定款第4条第1項及び4項)

(1) 主催、共催事業

① 青少年地域間交流事業

川崎市の子どもが、各地の豊かな自然とそれに立脚した産業や文化にふれ、生活体験を広げるとともに、当該地域の子どもの友好交流を深めるための事業を行いました。

- ・ 島根県益田市(小・中学生20名)
7月20日(土)～7月23日(火) 3泊4日
- ・ 長野県富士見町(小・中学生32名)
8月5日(月)～8月8日(木) 3泊4日
- ・ 和歌山県古座川町・太地町(小・中学生26名)
7月23日(火)～7月26日(金) 3泊4日
- ・ 岩手県花巻市(小・中学生16名)
8月1日(木)～8月3日(土) 2泊3日
- ・ 北海道中標津町(小・中学生12名)
8月19日(月)～8月22日(木) 3泊4日
- ・ 宮城県涌谷町(小・中学生11名)
8月1日(木)～8月3日(土) 2泊3日

② 健やかで、心豊かな子どもを育てるのにふさわしい文化活動をすすめます。その一環として、平和・人権・多文化共生・環境を基調とした「親子映画会」を夏休みに開催しました。

2019年度上映映画「あなたをずっとあいしてる」 各会場2回上映

1回目：10時～11時30分	2回目：13時30分～15時
労働会館	7月24日(水)
幸市民館	8月9日(金)
エポックなかはら	7月31日(水)

高津市民館	8月5日(月)
宮前市民館	7月26日(金)
多摩市民館	7月23日(火)
麻生市民館	7月29日(月)

参加人数 4,937名

- ③ 市民の教育文化向上をはかるため、保護者・市民・教職員を対象に、「市民文化講演会」を開催しました。

Part 1 被爆体験記朗読会

講師：調 仁美、室井 栄子

2019年12月11日(水) 18時30分～20時

エポックなかはら 第3会議室

参加人数 26名

Part 2 「こんばんはⅡ」上映会と講演会

講師：森 康行 監督

2020年1月30日(木) 18時30分～20時

エポックなかはら 第3会議室

参加人数 34名

- ④ 小学校5・6年生、中学校1年生を対象に、年3回(7月、12月、3月)「川崎こどもニュース」を発行し、学校内外での子どもの活動の紹介や地域の文化・催し物の紹介などを行いました。また、小学校5・6年生、中学校1・2年生を対象に、サマーキャンプのお知らせ・募集を行いました。年1回(5月)
- ⑤ 子ども・保護者・市民・教職員がさまざまな文化に触れ、また体験を通して豊かな心を育むため、音楽・文化などの事業を、(一財)川崎市立学校教職員互助会と共催で開催しました。

親子劇鑑賞会 7月14日(日)

出演者：影絵劇団かしの樹

事業内容：影絵劇「ピーター・パン」の上演

参加型の影絵体験教室

参加人数 185名

(2) 助成事業

① 外国人向け川崎教育案内事業

外国語を母語とする保護者が、日本の教育に関する理解を深め、安心して日本の教育を受けることができるよう、外国語による川崎の教育(入学手続き、日常生活、教育相談など)案内の編集・作成に助成する予定でしたが、本年度は、電子データで作成したため助成しませんでした。

② 子ども、保護者、教職員、市民による「ボレロ」演奏会に助成しました。

開催日 12月8日(日)

会場 カルッツかわさき

③ 教育支援事業

教職員の退職後の社会貢献、生きがいつくり、豊かな子どもの時代を創造し、地域における教育力の向上をめざすために、退職教職員を中心に、児童・保護者・教職員を対象に教育相談事業「やまびこ相談」を行っています。また、学校区単位での教育支援のための人材情報収集、学校教育支援としてのボランティア派遣などを行う川崎市退職教職員の会の「教育支援室」に対し助成しました。

(3) 各種出版事業

- ① 教育総合誌「形成」を出版しました。編集については、川崎教育文化研究所が担当しました。発行部数は、270部、学校及び関係機関に配布するとともに、教職員等を対象に、購読をすすめました。

・「形成」第29号

特集：「権利条例制定20周年に向けて」 4月発刊予定

- ② 各種の講演会、得難い体験、教職員や市民の教育についての主張、地域性のある研究などの発表を「川崎ポケット文庫」として発刊し、教職員を中心に購読をすすめました。

・ポケット文庫No. 30

「子どもの権利と学校教育」

かわさき子どもの権利フォーラム 代表 山田 雅太

21研全市運営委員会 講演会記録

- ③ 会員の応募による研究、創作、実践記録などを教文研双書（単行本）を発刊しました。

・No.76「授業力向上へのメッセージと国語教育研究の概況」

川崎ことばの会 著

審査については川崎文化研究所が担当しました。発行部数は、350部、学校及び関係機関に配布するとともに教職員等を対象に、購読をすすめました。また執筆者には100部贈呈しました。

(4) ホームページの作成

当法人の事業内容、各種事業の宣伝など情報開示に努めました。

V その他

1 役員に関する事項

【理事】2019年4月1日現在の理事

氏名	氏名	氏名	氏名
嶋田 和明	矢部 充	坂井 志朗	高木 朗
伊東 芳男	安部 賢一	佐藤 栄寿	広瀬 進

理事長 安部 賢一

専務理事 嶋田 和明

変更後の理事・2019年6月13日（木）定時評議員会にて変更（一部変更*）

氏名	氏名	氏名	氏名
嶋田 和明	矢部 充	*石村 卓也	*小泉 智則
伊東 芳男	安部 賢一	*荒井 利之	広瀬 進

・2019年6月3日（月）第1回理事会にて

理事長・専務理事・事務局長・事務局次長選定

理事長 安部 賢一 専務理事 嶋田 和明

事務局長 矢部 充 事務局次長 石村 卓也

【監事】2019年4月1日現在の監事

氏名	氏名
堀米 達也	前島 藍

【評議員】2019年4月1日現在の評議員

氏名	氏名	氏名	氏名
丸山 衛	長谷川 雅之	倉田 亨	千葉 陽子
山本 浩之	上杉 忠司		

変更後の評議員・2019年6月13日（木）定時評議員会にて変更（一部変更*）

氏名	氏名	氏名	氏名
丸山 衛	長谷川 雅之	*坂井 志朗	*柴田 大地
山本 浩之	上杉 忠司		

2 各種会議の概要

【1】理事会

・第1回 理事会 2019年6月3日（月） 午後1時～午後2時

理事総数 8名 出席理事数 5名

監事総数 2名 出席監事数 1名

議事事項

- | | |
|--------------------------|--------|
| ①2018年度事業報告承認に関する件 | 全会一致可決 |
| ②2018年度決算承認に関する件 | 全会一致可決 |
| ③公益目的支出計画実施報告承認に関する件 | 全会一致可決 |
| ④評議員会に提出する役員補充候補者推薦に関する件 | 全会一致可決 |
| ⑤定時評議員会招集および提出議案に関する件 | 全会一致可決 |

・第2回 理事会 2020年3月9日（月） 午前10時～午前12時

理事総数 8名 出席理事数 6名

監事総数 2名 出席監事数 2名

議事事項

- ①2020年度事業計画に関する件
- ②2020年度予算に関する件

- ③台風19号による教職員会館の被災被害及び復旧に関する件
- ④教職員会館の空調修繕に関する件
- ⑤第2回評議員会招集および提出議案に関する件

【2】評議員会

- ・第1回 評議員会（定時） 2019年6月20日（木）午後1時～午後2時

評議員総数 6名 出席評議員数 4名
 監事総数 2名 出席監事数 1名

議事事項

- ① 2018年度事業報告承認に関する件 全会一致可決
- ② 2018年度決算承認に関する件 全会一致可決
- ③ 公益目的支出計画実施報告承認に関する件 全会一致可決
- ④ 理事の補充選任に関する件 全会一致可決
- ⑤ 評議員の補充選任に関する件 全会一致可決

- ・第2回評議員会 2020年3月24日（火）午前10時～午前11時半

評議員総数 6名 出席評議員数 4名
 監事総数 2名 出席監事数 1名

議事事項

- ① 2020年度事業計画承認に関する件 全会一致可決
- ② 2020年度予算承認に関する件 全会一致可決
- ③ 台風19号による教職員会館の被災被害及び復旧に関する件 全会一致可決
- ④ 教職員会館の空調修繕に関する件 全会一致可決

【3】監事会

2020年5月27日（水） 2019年度 決算監査

【4】その他

- ① 川崎市青少年地域間交流事業実行委員会
- ② 双書出版審査委員会
- ③ 「21世紀の川崎の教育を創造する研究会(21研)」実行委員会
- ④ 2019「ボレロを楽しむ会」実行委員会
- ⑤ 川崎市姉妹友好都市国際教育交流事業実行委員会